

そよかぜだより

2011
8月号



そよかぜ歯科医院のURL
<http://soyokaze-dc.com>



七月十五日(金)に、スタッフ勉強会を行いました。今回はGCCの方達

に来て頂き、歯ブラシ(トセフ・ルシエロ)について、使い方のポイント、歯ブラシと一緒に使つとより効果のする研磨剤を教えてくださいました。

その中で、当院でも使用している「M-1(エムアイ)ペースト」はスタッフのオススメです。M-1ペーストは、よく研磨剤と思われる方が多く、

値段が一五〇〇円と聞いて、あまり興味をもてない方も多いと思います。M-1ペーストは研磨剤ではなく歯のミネラルバックです。私たちの

歯に必要なミネラルがたくさん含まれています。そして、唾液の分泌が低下している方・フッ素の味が苦手な方吐き

出しができない小さなお子様・知覚過敏がある方・ホワイトニングをされる方には、特にオススメです。

また、フレーバーも、メロン・ストロベリー・バラ・ヨーグルト・ミントと5種類あります。興味のある方はお試しできるので、スタッフに声をかけてくださいね。



★ユニホームが変わりました★

お気づきの方も多いと思いますが...
6月なかばより、衛生士と受付アシスタントのユニホームが新しくなりました!
気分も新たに、患者様の歯の健康維持のアドバイスができれば頑張りますので、よろしくお願ひします。

●インプラントの禁忌症、適応症と検査法●

インプラントによる機能回復は誰しも必ず適応できる訳ではありません。糖尿病、心疾患、認知症、チタンアレルギーをはじめとした全身疾患やステロイド系薬剤服用者、ヘビースモーカーの方には一部適応が制限される場合があります。

口腔内では顎骨の量不足、噛み合わせの異常、食いしばり歯ぎしり、歯冠修復物のスペースの不足、さらに重度歯周炎の方にも適応が制限される場合があります。

お口の中の検査として口の方を採取した上での模型検査、顎機能検査、エックス線検査さらに、二次元的な顎骨の状態を知るためにエックス線CTによる断層検査が必要となります。

術前のレントゲン



術前のCT



術後のレントゲン



術後のCT



花火大会で聞く『たまや〜』とは?

夏休みに入り、各地で花火大会が開催されています。大きな美しい花火が打ち上がると、『たまや〜』と言いたくなる方もいるのではないのでしょうか。ところで、この『たまや〜』の本来の意味を知っていますか?たまやは漢字で『玉屋』と書きます。これは江戸時代の有名な花火師のお店の名前なのです。その花火の美しさから、花火を褒め称える時にその店の名前を叫んでいました。

同じく花火師の店である『鍵屋』と『玉屋』はライバル同士でしたが、その後玉屋が火事で全焼してしまいました。その後店が再び営業されることはなく、『たまや』という言葉だけが伝えられてきたのです。つまり、『たまや』とは、見事な花火であったというほめ言葉なのです。

院長から

今回は、インプラントの診査について簡単にまとめました。通常、歯が無い部分の骨は肉眼のみでの診査には限界があります。そこでエックス線写真撮影したり、3次元のコンタクトマイクログラフィー(CT)を用いることでインプラント体の埋入する位置が決められます。

特に顎顔面領域は神経や太い血管が多く走りこんでいるため、脳幹に近いので、知覚や運動を司る神経や組織が多量存在しておられます。これらの機能を正常に働かせるために、インプラントもしっかりと機能するために、埋入する位置には充分な注意を払わなければいけません。

これらの診査によってインプラントが適応できる場合や、歯槽骨を何らかの形で増やす必要が判断されます。次回はこのように診査してみたいと思います。次回からはCTが続きお伝えします。診察におかれましてもお身体を大切にしてくださいませ。